モバイルワールド （MWG）

New-S Wealth Management

《企業紹介》

同社は小売業でベトナム最大の企業グループである。スマートフォンなどのモバイル情報機器を販売するテーゾイジードン（TGDD）、家庭用電気製品を販売するデイエンマイサイン（DMX）、ベトナム南部を中心に小型食品スーパーを展開するバックホアサイン（BHX）の3つの小売チェーンを中心に小売業を展開している。近年では医薬品小売事業（アンカン）やマタニティ用品（アバキッズ）へ進出するなど、業態の多角化にも積極的に取り組んでいる。なお、2026年8月にDMXがホーチミン市場に株式を公開した。

《2026年7−9月期業績》

2026年7−9月期の売上高は前年同期比32.0%増の52.6兆VND（ベトナムドン）だった。TGDDとDMX合計の売上高は同25.9%増の34.0兆VNDと好調だった。中間層の購買意欲増進によって情報機器や家電製品などの耐久消費財需要の拡大が続いたことに加え、分割払いなどの支払方法の多様化への取り組みが奏功し、既存店売上高が同30%増と伸びた。また、TGDDとDMXの店舗数は同10%増の3,340店舗に増加し、ネットワークの拡大を再開したことも増収に貢献した。BHXを中心とするその他事業の売上高は同46.0%増の18.6兆VNDとなった。日用品の販売が好調だったほか、BHXの店舗数を同70.4%増の3,904店舗に増やすなど、積極的な出店攻勢をかけて増収を達成した。

粗利益率は同2.9%ポイント上昇の21.7%となり、粗利益は同52.7%増の11.4兆VNDとなった。引き続き既存店の大幅な増収に牽引されたTGDDとDMXの生産性向上が粗利益率上昇を牽引したとみられる。販売費が同50.7%増の6.8兆VND、一般管理費が同11.4%減の9,920億VNDと抑制的だったことに加え、受取利息の増加によって金融収支の受取超過額が前年同期の3,983億VNDから6,968億VNDに増加したため、営業利益は同93.9%増の4.2兆VNDとなった。税前利益は同95.1%増の4.2兆VND、純利益は同74.7%増の3.0兆VNDとなった。

図表1　四半期業績の推移（単位　十億VND）

	2025年7-9月期		2025年10-12月期		2026年1-3月期		2026年4-6月期		2026年7-9月期	
		前年同期比（%）		前年同期比（%）		前年同期比（%）		前年同期比（%）		前年同期比（%）
売上高	39,852.5	16.7	42,320.7	22.4	46,462.0	28.6	48,751.3	29.6	52,613.6	32.0
粗利益	7,478.2	8.5	8,754.6	32.9	9,710.1	34.9	10,809.2	42.8	11,421.3	52.7
粗利益率(%、%ポイント)	18.8	-1.4	20.7	1.6	20.9	1.0	22.2	2.1	21.7	2.9
金融収支(マイナスは収入)	-398.3	-	-445.9	-	-436.1	-	-504.3	-	-696.8	-
販売費	4,570.8	-5.7	5,653.8	10.4	5,284.9	20.0	5,980.3	27.2	6,887.4	50.7
一般管理費	1,119.4	15.7	1,060.4	15.7	1,523.2	25.4	1,317.5	9.6	992.0	-11.4
営業利益	2,190.4	65.9	2,492.2	150.1	3,347.1	72.5	4,034.4	97.6	4,248.0	93.9
税前利益	2,172.4	103.4	2,497.9	141.2	3,327.6	72.0	4,033.0	98.8	4,239.1	95.1
純利益	1,770.9	121.3	2,068.7	144.2	2,714.4	75.6	3,302.5	100.4	3,094.3	74.7

出所　会社資料をもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長（金商）第138号】
加入協会　日本証券業協会　一般社団法人資産運用業協会　　有効期限作成日より180日　　News20261117
主な事業　金融商品取引業

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものですが、その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク（カウンターパーティーリスク）、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

モバイルワールド （MWG）

New-S Wealth Management

《株価の動向》

図表 2 は同社の株価と VN 指数の 2025 年末終値を 100 として指数化したものである。同社の株価は概ね VN 指数と連動して推移してきたが、4 月下旬以降はアンダーパフォームが続いている。株式市場全体が調整したことに加え、8 月 6 日に株式を公開した DMX の人気が低調だったことが株価の調整を促したとみられている。

図表2 株価の推移



出所　各種データを元に当社作成

11 月 16 日時点の 2025 年末比変動率は VN 指数が 3%の下落となっているが、同社が同 15%の下落となっている。11 月 16 日終値 72,800VND で計算した同社の時価総額は 107.4 兆 VND で、これは 2025 年 12 月期の純利益実績 7.0 兆 VND の 15.3 倍となっている。

同社は、2026 年 12 月期の売上高を前期比 18.2%増の 185 兆 VND、税引後利益を同 30.0%増の 9.2 兆 VND と計画している。1－9 月累計実績の進捗率は売上高が 80%、税引後利益は 105%となっており、税引後利益の実績は既に計画を上回っている。好業績が続く一方で、株価パフォーマンスが振るわない状況が続いているが、TGDD と DMX および BHX の出店攻勢戦略の成否に対する懸念、耐久財消費拡大の持続性に対する不安などが背景にあると考えられる。これらの不透明感の解消は、今後の四半期決算で状況を確認することになるため、不安解消のためには時間を要する可能性が高い点には留意する必要があるだろう。

ニュース証券株式会社【関東財務局長（金商）第138号】
加入協会　日本証券業協会　一般社団法人資産運用業協会
主な事業　金融商品取引業
有効期限作成日より 180 日
News20261117

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものですが、その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク（カウンターパーティーリスク）、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。